



2025年3月1日 No. 199 (毎月1日発行)

【暗号資産サービス法案の草案作成】

台湾金融監督管理委員会は2月13日に、「暗号資産サービス法案」に関する座談会を開催し、中央銀行と企業・学界の専門家が集まり、当法案について意見を交換しました。

この座談会において、金融監督管理委員会は暗号資産に関する各国の規制の発展、及び当法案の要点について説明し、その後、ステーブルコインの発行及び業者の管理と監督の規制などのテーマについても意見を交換しました。金融監督管理委員会はこの座談会の意見を盛り込み、今年3月に法案を立法予告し、6月に行政院に正式提出する予定を公表しました。

【フィンランドとの航空協定の締結】

台湾交通部民用航空局は2月27日に、フィンランドの首都・ヘルシンキで、フィンランド国立航空局と共に航空協定の締結を発表しました。フィンランドとの航空協定は、台湾と北欧諸国との間で初めて締結された航空協定です。

当協定によって、台湾とフィンランドの複数の航空会社は、台湾から第三国を経由しフィンランドへの旅客・貨物便をそれぞれ週14便まで運航することが可能となります。また、第三国への以遠権（自国から協定相手国を経由して、第三国に航空便を運航する権利）を享受することも可能となります。

【国家 AI 促進策の発表】

台湾デジタル発展部（中国語：數位發展部）は2月27日に記者会見を開き、台湾のAI産業エコシステム構築に関する促進策を発表しました。当促進策によると、「計算力」、「データ」、「人材」、「マーケティング」、及び「資金」の5つの政策要素を通じ、グローバル競争力を高めるAI産業エコシステムを構築し、未来の技術革新と経済成長の基盤を築くことを目指しています。5つの政策要素の概要は以下の通りです。

- 計算力：GPUなどの高性能な計算リソースを無料で提供し、各領域においてAIの発展を促進する。
- データ：AI学習用のデータベースを整備し、オープンデータを盛り込み大規模なコーパスを公開する。
- 人材：AI人材育成プログラムを強化し、コンピュータビジョン、自然言語などの領域に対しAI人材の認定標準を制定する。
- マーケティング：AI産業交流会及び人材マッチングなどのイベントを開催する。
- 資金：100億台湾ドルの基金を指定し、民間の資金と共に台湾におけるAIやデジタル経済を営む上場企業に投資する。

フェアコンサルティング グループ

FCG 中華圏 ニュースレター

北京・蘇州・上海・成都・広州・深圳・台北・台中・香港



FAIR CONSULTING
GROUP

フェアコンサルティング台湾

(正緯管理顧問股份有限公司)

台北市松山區敦化北路 167 號 11 樓 C 室 宏國大樓

電話 : +886-2-2717-0318

担当 : 坂下 (SAKASHITA)

yu.sakashita@faircongrp.com

2024年2月1日 台中オフィスがオープンしました。

台中オフィス : 台中市西區台灣大道2段285號4樓之2

「FCG 中華圏 ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。